

別記第7-1号様式(第15条関係)

令和2年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

令和2年12月7日

北海道知事 鈴木直道 様

住 所 紋別郡滝上町字滝ノ上市街地4条通2丁目1番地
氏 名 滝上町
滝上町長 長 屋 栄 一

令和2年6月29日付け環エネ第538号指令をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金に係る交付金事業の成果の評価について、北海道電源立地地域対策交付金等交付要綱第15条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	移住交流推進事業	滝上町	100,000	100,000	総事業費176,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	移住交流推進事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滝上町					
交付金事業実施場所		滝上町字滝ノ上市街地4条通2丁目1番地					
交付金事業の概要		移住者獲得のため、北海道移住に興味がある層をターゲットとした雑誌「北海道生活10-11月号」に、町PRを目的とした記事を掲載します。雑誌に記事が掲載されることにより、全国の北海道移住に興味がある層へ広く町の魅力を発信、周知し、町への移住者及び交流人口などの獲得を図ります。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和2年度～令和4年度） II. 総合戦略 基本目標3「交流」滝上町との出会い・関わりから移住・定住へ 滝上の観光資源を活かしながら、通年型の体験・滞在型観光の充実と積極的なプロモーションを実施することで、国内外からの観光客を誘客し、滝上を来訪する交流人口の拡大を図るとともに、来訪をきっかけに将来の移住定住へと結びつけることを目指します。 住居不足により就労人口が増えない、という課題を解決するため「定住促進住宅」を整備し、町へ就業目的で来られる方が、より移住しやすい環境を整えています。また、「ちょっと暮らし住宅」を整備し、移住希望者への居住体験の機会を提供しています。</p> <p>【目標】 ・ちょっと暮らし住宅予約受付数 3件以上（令和2年度）</p>					
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度		
事業期間の設定理由		町としての実績把握が年度ごとのため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度	
		ちょっと暮らし住宅予約受付数3件以上	ちょっと暮らし住宅予約受付件数	成果実績	件	1	
				目標値	件	3	
				達成度	%	33.3%	
		評価年度の設定理由					
		町としての実績把握が年度ごとのため					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金を利用し、町のPRを行うことができました。ちょっと暮らし住宅の予約については、目標数に及ばない1件のみの予約となりました。要因としては、PR活動で参加した「北海道移住・交流フェア」が例年3会場で実施のところ今年度は1会場のみでの開催、また規模も大きく縮小され来場者数が昨年度の5分の1程度だったことが挙げられます。その一方でこのコロナ禍の中、本格的に早急な北海道への移住・就職を考えている人々との出会いもありました。来年度以降も、能動的に外部へのPR活動を続けることにより、関係人口の増加を図ってまいります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和2年度		
		PR事業での掲載冊子数		活動実績	冊	1	
				活動見込	冊	1	
		達成度	%	100.0%	0.0%	0.0%	
交付金事業の総事業費等		令和2年度			備考		
総事業費		176,000					
交付金充当額		100,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		100,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
雑誌掲載		随意契約（特命）		㈱えんれいしゃ（札幌市）		176,000	
交付金事業の担当課室		まちづくり推進課		まちづくり推進係			
交付金事業の評価課室		まちづくり推進課		まちづくり推進係			